



HIGH SCHOOL STUDENTS' SCIENCE FESTIVAL



高校生による 科学の祭典

2016

科学者の卵が日頃の成果を発表します!
音楽家の卵も参戦♪



イラスト：松田千楓



ノーベル賞受賞：益川敏英先生が当日来場!!
「貴重なお話がいっぱい聞けちゃうかも!?!」



▲名古屋市科学館 名誉館長
益川敏英先生

開催日時

2017年1月29日(日) 午前10時から午後4時30分

開催会場

名古屋市科学館生命館 地下2階 サイエンスホール

入場無料

〈但し、高校生以上はプラネタリウム・展示室をご覧くださいには、観覧料が必要です。〉



名古屋市科学館

NAGOYA CITY SCIENCE MUSEUM

ホームページ <http://www.ncsm.city.nagoya.jp/>



名古屋科学の社



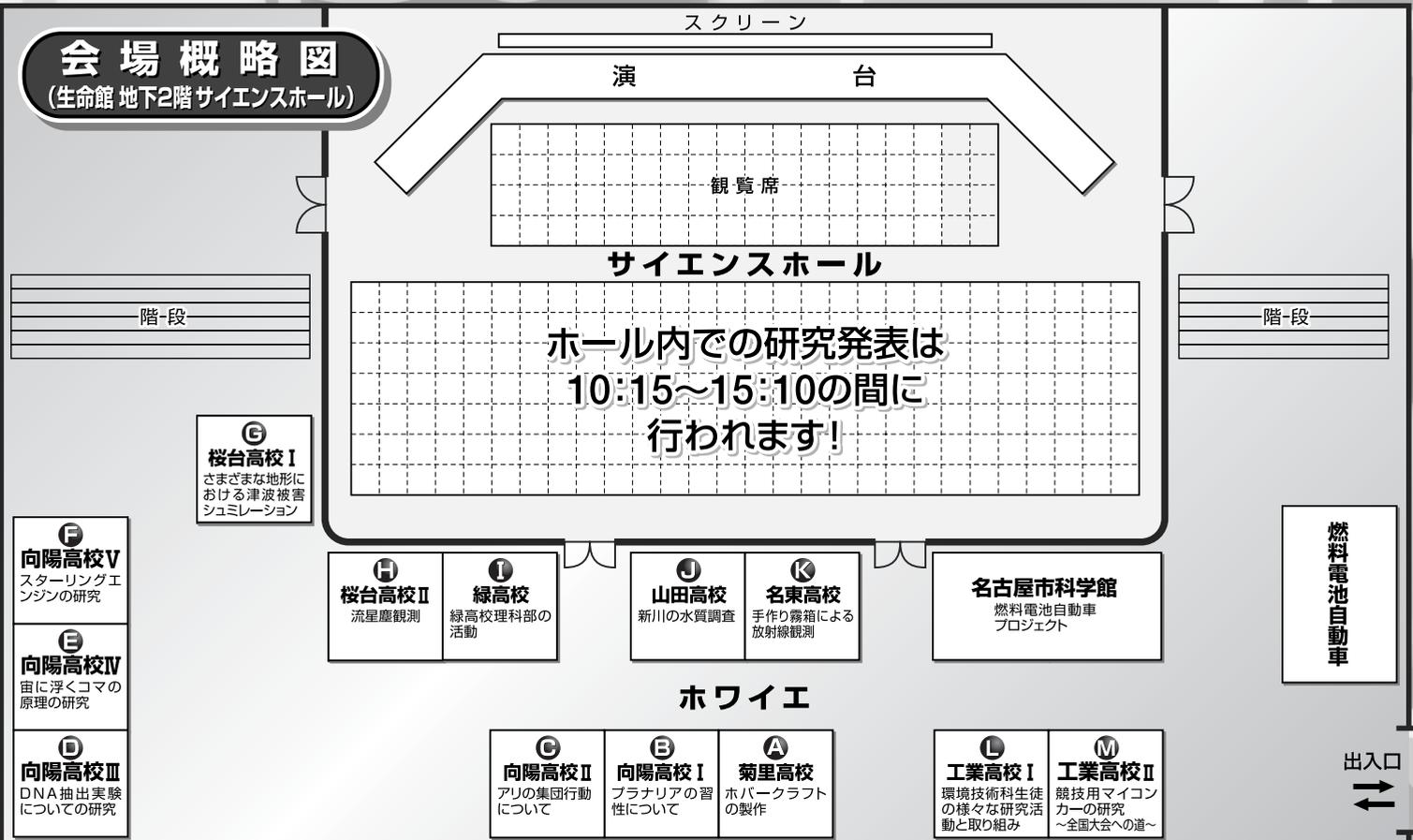
名古屋科学の社

高校生による 2016 科学の祭典

科学のおもしろさ、伝えます!

名古屋から科学者のタマゴ?!、高校生たちが日頃の研究成果を発表します。プロの研究者ではないけれど、だからこそ科学を身近なものとして、みなさんにご紹介!

会場概略図 (生命館 地下2階サイエンスホール)



- F** 向陽高校V
スターリングエンジンの研究
- E** 向陽高校IV
宙に浮くコマの原理の研究
- D** 向陽高校III
DNA抽出実験についての研究

G 桜台高校 I
さまざまな地形における津波被害シミュレーション

H 桜台高校 II
流星塵観測

I 緑高校
緑高校理科部の活動

J 山田高校
新川の水質調査

K 名東高校
手作り霧箱による放射線観測

名古屋市科学館
燃料電池自動車プロジェクト

C 向陽高校 II
アリの集団行動について

B 向陽高校 I
プラナリアの習性について

A 菊里高校
ホバークラフトの製作

L 工業高校 I
環境技術科生徒の様々な研究活動と取り組み

M 工業高校 II
競技用マイコンカーの研究
~全国大会への道~

燃料電池自動車

出入口



イラスト: 松田千楓

時間	演 台 開 催 内 容
10:00	開会式・オープニング
10:15	A ホバークラフトの製作…………… 菊里高校 B プラナリアの習性について…………… 向陽高校 I C アリの集団行動について…………… 向陽高校 II D DNA抽出実験についての研究…………… 向陽高校 III E 宙に浮くコマの原理の研究…………… 向陽高校 IV
11:55	休憩・昼食
12:55	アトラクション(名古屋市立菊里高校音楽科による演奏)
13:30	F スターリングエンジンの研究…………… 向陽高校 V H 流星塵観測…………… 桜台高校 II I 緑高校理科部の活動…………… 緑高校 K 手作り霧箱による放射線観測…………… 名東高校 ★ 燃料電池自動車プロジェクト報告…………… 名古屋市科学館
16:20	表彰式
16:30	閉会式

※演台での発表校は、都合により変更する場合がありますのでご了承ください。

■入場無料

(但し、高校生以上はプラネタリウム・展示室をご覧ください。別途チケットをお買い求めください。)

■交通

- 地下鉄: 東山線・鶴舞線「伏見」駅下車、4番・5番出口から徒歩約5分
- 市バス: 「広小路伏見」下車南へ徒歩約5分
- 名鉄バス: 「白川公園前」下車北へ徒歩約5分

■お問い合わせ

「高校生による科学の祭典2016」事務局
〒460-0008 名古屋市中区栄二丁目17番1号
(芸術と科学の社・白川公園内)
TEL052-201-4486 FAX052-203-0788

■観覧料

	展示室とプラネタリウム	展示室のみ
一般	800円	400円
高大生	500円	200円
中学生以下	無料	

高大生は学生証が必要です。特別展は、別途観覧料が必要です。



名古屋市科学館
NAGOYA CITY SCIENCE MUSEUM



ホームページ <http://www.ncsm.city.nagoya.jp/>



※当日は混雑が予想されますので、公共交通機関をご利用の上で来館ください。

この用紙は古紙パルプを含む再生紙を使用しています。